



©永幡嘉之

キキョウ



©永幡嘉之

ヒメシジミ



©永幡嘉之

フサヒゲルリカミキリ



©永幡嘉之

ユウスゲ

## 【蒜山 初夏の草原大草刈り会2023】 草刈り & 資源循環で絶滅危惧種の命をつなごう！！

蒜山高原では、山焼き（火入れ）が続けられており、中国山地でもわずかになった絶滅危惧種が息づく半自然草原が広がっています。

しかし、火入れだけでは夏にススキが背丈以上になるため、5月下旬に草刈りが続けられています。草を刈った場所では花も虫も年々増えて、いくつかの希少種の絶滅が食い止められています。特にフサヒゲルリカミキリは、蒜山が明確に生息が確認されている世界で唯一の場所となっています。

草刈りには、山焼きよりもさらに多くの手が必要です。ぜひ、皆様のお力をお貸しください！専門家である必要はありません。蒜山高原には、あなたが興味を持って保全活動にご参加くださることで、次世代に命を紡ぐことができる絶滅危惧種が、たくさん棲んでいます！！

草原の生物多様性保全の更なる推進と資源循環の実証実験のとして、刈った草は後日搬出し、農業用の肥料や家畜の餌として使用させていただきます。

■主催 蒜山自然再生協議会

■共催 NPO法人日本チョウ類保全協会

■協力 津黒いきものふれあいの里・重井薬用植物園・岡山NPOセンター（※）

※ Save-Japanプロジェクトにより、刈払い機の替え刃をご提供いただいております。

■日時 2023年5月20日（土）、27（土）、28（日）、6月4日（日）

いずれも8：00～12：00、13：00～17：00の2部制（これ以外の日時：ご相談ください）

（4時間は難しい方、2時間以上で受け入れ調整いたします。ご相談ください。）

■対象 高校生以上（刈払い機を使ったご経験がある方が望ましい 傷害保険有）

■定員 各回10名程度（応募多数の場合は先着順）

↓ イマココ！



©岡山NPOセンター

4月の山焼き



©永幡嘉之

初夏の草刈り



©SAVE-JAPANプロジェクト

秋の防火帯作り



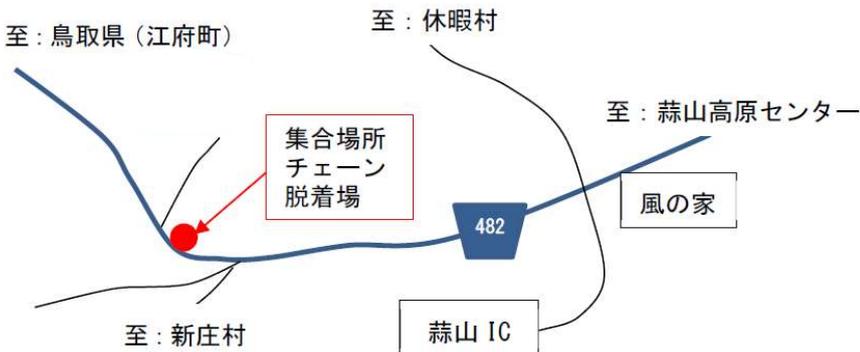
晩秋の茅刈

現代の山焼き草原管理の年間スケジュール



## ■ 集合場所

お申し込み内容に沿って、7:45または12:45にお越しください



脱着場写真 ↑  
GoogleMap QR



## ■ 参加賞

次のいずれかをプレゼント！ (2日目以降は初日と異なる物を差し上げます)

- ・刈払い機用の刃 1枚
- ・刈払い機用の燃料 2L 1本
- ・蒜山やつか温泉「快湯館」の入浴チケット 3枚

また、先着20名様までには、蒜山産茅55%配合の「森のタンブラー茅」をプレゼントします。



森のタンブラー茅  
©アサヒユウアス(株)

<https://www.asahigroup-holdings.com/pressroom/2022/0518.html>

## ■ 持ち物

刈払い機 (燃料等はこちらで準備します) または鎌 (※)  
飲み物 (+昼食)、タオル、帽子、軍手、長袖・長袖ズボン・靴または長靴の服装  
虫よけ、あれば応急手当用品、飴 (疲労軽減のための糖分補給用) など  
※刈払い機または鎌は、お持ちでない方はいずれかを貸与可能です。

■ お申込みフォーム (Googleフォーム) アクセスできない方はお問合せください。

<https://forms.gle/szLVbXGddprZRrs7q6>

■ メールでのお問い合わせ

蒜山自然再生協議会事務局 担当: 千布

Email: [hiruzen.nature.restoration.mit22@gmail.com](mailto:hiruzen.nature.restoration.mit22@gmail.com)

お申込み用  
QRコード  
はこちら→

